



Weekly エコノミスト・レター

ニッセイ基礎研究所 経済調査部門

日銀短観（6月調査）予測～大企業・製造業5ポイントの悪化

- 7月1日発表の日銀短観（6月調査）・業況判断DIは、足元・先行きとも大幅悪化となるだろう。大企業製造業が6と前回調査から▲5ポイントの悪化、大企業非製造業は8と前回調査から▲4ポイントの悪化と予想する。また中小企業については、製造業が▲13と前回調査から▲7ポイントの悪化、大企業非製造業は、▲21と前回調査から▲6ポイントの悪化と予想する。
- 今回調査は前回3月調査に比べ金融市場は信用不安が弱まり、過度の悲観論は後退している。ただし、消費低迷が続く中、原材料はいつそう高騰し企業をめぐる環境は厳しさを増している。
- 2008年度の設備投資計画（全規模・全産業）は3月調査より2.1%上方修正（前年度比▲3.2%）されるだろう。6月調査は3月に比べ企業の計画がしっかりすることから上方修正されるクセがあるが、企業収益の下ぶれ、先行き不透明感が強い中で、投資案件の先送りがでて上方修正の幅は過去の平均よりも小さくなると見込む。

業況判断DIの予測表（6月調査）

		12月調査	3月調査		6月調査		先行き
		最近	最近	先行き	最近	変化幅	
大企業	製造業	19	11	7	6	-5	4
	非製造業	16	12	13	8	-4	5
	全産業	17	12	10	8	-4	5
中堅企業	製造業	10	5	-1	-1	-6	-5
	非製造業	2	-3	-6	-8	-5	-11
	全産業	6	1	-4	-5	-6	-9
中小企業	製造業	2	-6	-9	-13	-7	-17
	非製造業	-12	-15	-21	-21	-6	-25
	全産業	-7	-11	-17	-18	-7	-21

主任研究員 矢嶋 康次（やじま やすひで） (03)3512-1837 yyajima@nli-research.co.jp

ニッセイ基礎研究所 経済調査部門 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 TEL: (03)3512-1884

ホームページアドレス: <http://www.nli-research.co.jp/>

＜日銀短観（6月調査）予測～大企業製造業・業況判断DIは5ポイント悪化＞

7月1日発表の日銀短観（6月調査）・業況判断DIは、足元・先行きとも大幅悪化となるだろう。大企業製造業が6と前回調査から▲5ポイントの悪化、大企業非製造業は8と前回調査から▲4ポイントの悪化と予想する。また中小企業については、製造業が▲13と前回調査から▲7ポイントの悪化、大企業非製造業は、▲21と前回調査から▲6ポイントの悪化と予想する。

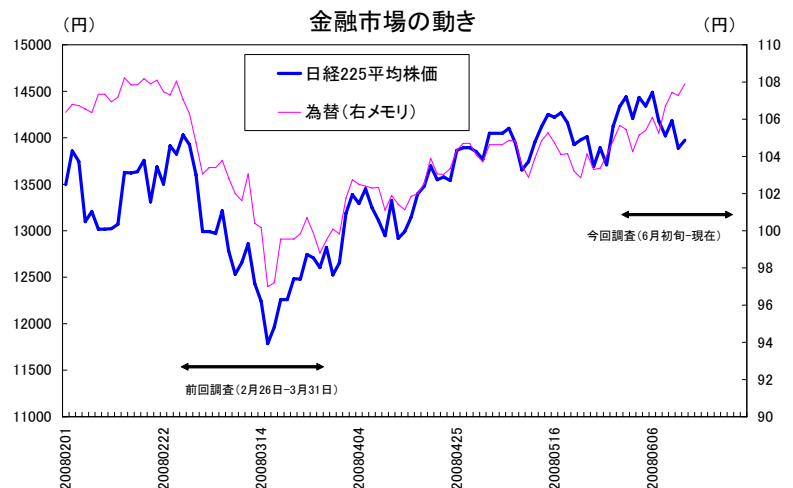
今回調査は前回3月調査に比べ金融市場は信用不安が弱まり、過度の悲観論は後退している。ただし、消費低迷が続く中、原材料はいつそう高騰し企業をめぐる環境は厳しさを増している。

実際、法人企業統計によると、08年1-3月期の全産業の経常利益は、原材料の高騰などで3期連続のマイナス、また売上高も減少し、02年4-6月期以来、23・四半期ぶりに減収減益となっている。景気のけん引役だった企業部門の不振がここに来てさらに顕著になっている。

中小・零細企業を中心に高水準の倒産も続いており、業況判断などでは中小企業の悪化は大企業を上回るものになるだろう。

2008年度の設備投資計画（全規模・全産業）は3月調査より2.1%上方修正（前年度比▲3.2%）されるだろう。6月調査は3月に比べ企業の計画がしっかりすることから上方修正されるクセがあるが、企業収益の下ぶれ、先行き不透明感が強い中で、投資案件の先送りがでて上方修正の幅は過去の平均よりも小さくなると見込む。

今回の短観は「景気後退」を伺わせる内容となるだろう。日銀にとってはインフレ懸念と同様に景気後退リスクも高まったとの判断がなされ、7月中間評価では、両リスクが4月展望レポート対比でさらに高まったとの評価となる。日銀の金融政策はさらに難しい選択を迫られることとなるだろう。



(図表) 業況判断予測表

		12月調査	3月調査		6月調査		先行き
		最近	最近	先行き	最近	変化幅	
大企業	製造業	19	11	7	6	-5	4
	非製造業	16	12	13	8	-4	5
	全産業	17	12	10	8	-4	5
中堅企業	製造業	10	5	-1	-1	-6	-5
	非製造業	2	-3	-6	-8	-5	-11
	全産業	6	1	-4	-5	-6	-9
中小企業	製造業	2	-6	-9	-13	-7	-17
	非製造業	-12	-15	-21	-21	-6	-25
	全産業	-7	-11	-17	-18	-7	-21

(図表) 設備投資予測表

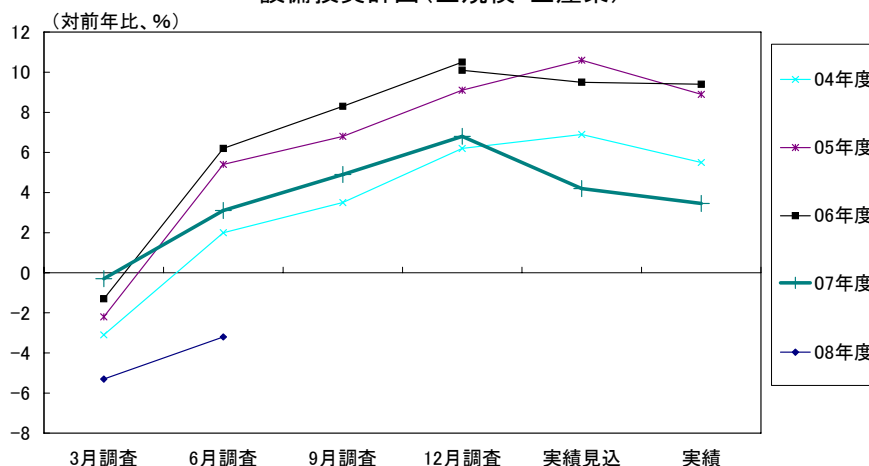
設備投資額(含む土地投資額)

(前年度比%)

		2008年3月調査時点		2008年6月調査時点	
		2007年度	2008年度	2007年度(実績)	2008年度
大企業	製造業	9.5	-3.3	5.4	-1.2
	非製造業	5.2	-0.6	2.9	3.0
	全産業	6.8	-1.6	3.9	1.3
中小企業	製造業	-5.7	-20.7	-1.3	-19.5
	非製造業	1.3	-25.9	4.9	-24.4
	全産業	-1.1	-24.2	2.7	-22.8
全規模	製造業	6.0	-5.8	4.0	-3.6
	非製造業	3.2	-5.0	2.9	-3.2
	全産業	4.2	-5.3	3.5	-3.2

(参考)2008年度計画の修正率
2.1
3.6
2.9
1.2
1.5
1.4
2.2
1.9
2.1

設備投資計画(全規模・全産業)



(資料)日本銀行「企業短期経済観測調査」

(お願い)本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。

(Copyright ニッセイ基礎研究所 禁転載)